



障害のある子どもない子ども共に

一般社団法人 sukasuka-ippo

2019年10月16日

かながわ子ども・子育て支援活動交流フォーラム



一般社団法人
sukasuka すかすかippo いっぽ

ひまわり園の保護者会から発足

『sukasuka-ippo (すかすか いっぽ)』

はじまりは…一枚の通信から



わたしたちは障害児のママ

基本のんびり
ときどき真顔で
つながりましょ！

横須賀のバリアフリー子育て情報局
sukasuka-ippo
すかすか いっぽ

もっともっと情報が欲しい！

content

- 取材File
障害児の団体・事業所、施設や行政、療育についてなど…
知りたいことを記事にします！
- おでかけ情報
子連れで楽しめるスポットを
レポートします！
- 手記
みんなそれぞれの思いと事情を
抱えて子育てしています！
- ライフハック
対談
サイエンスレポート
各種レポート
レビュー

まずはサイトに
アクセス！

<http://www.sukasuka-ippo.com>

another tool

- メールアドレス
sukasukaippo@yahoo.co.jp
- Facebook
<https://fb.com/sukasukaippo>
- Twitter
<https://twitter.com/sukasukaippo>

ウェブサイト更新情報や活動はSNSで配信
Twitter 更新情報への配信

だいたい一週間にするね。
 (6歳以上〜いや! 1年近いかも…)
 ぼっぴちがお世話になっている放課後等デイサービスのオッティで。

これらの絵カードをいれたいでまして〜(´・`・´)

オッティちゃんの方で、ぼっぴちと他の児童達と遊べたらと使ってくださいませ。オッティ
 でプレイカードを見るときはオムツ替えエリアのこのこやって来るそうです。

『よこすかテレワーク』とは…

横須賀商工会議所と障害児をもつお母さんたちのグループsukasuka-ippoが連携した事業です。

ライフスタイルに合わせた隙間時間を利用する新しい働き方の提案を目指し、地域企業のアウトソーシング事業へのニーズにこたえるワーカーの発掘・組織化とお母さんたちが持つスキルやキャリアを地域企業に還元する事業です。

地域企業のアウトソーシングのニーズに応える



横須賀商工会議所

一般社団法人

sukasuka-ippo 

障害児の親たちが中心となり、
誰もが自分らしくいきいきと暮らすための
地域づくりを目指して活動するグループです

sukasuka-ippo

どんなお仕事ができる？ できるお仕事をマッチング！

例えば…

- チラシや名刺、ノベルティやLINEスタンプ制作
- 経理経験を生かした伝票整理
- 保育士の資格と経験を生かした託児業務
- PCスキルを生かした事務全般・各種入力
- ニーズに合わせたライティング

アウトソーシング業務へのニーズを抱える

地域企業

- 面倒なバックヤード
オフィス業務
- 一時的な事務作業
- Webの定期更新
- 広告デザインなど



一般社団法人

sukasuka-ippo

障害児を持つ親たちが中心となり、誰もがいきいきと暮らすための地域づくりを目指して活動するグループです。



横須賀商工会議所

地域に眠る働く力の活用提案とその機会を提供
プロモーション支援

ライフスタイルに合わせた隙間時間を利用して働きたいというお母さんたちと、
アウトソーシングのニーズを抱える地域企業をお仕事で繋ぐプロジェクトです！

ippo-Café

毎月第3木曜日はおしゃべりの日♪ 10時から14時までOPEN

子どもが幼稚園や学校に行っているこの時間。
出入りは自由なので、時間内であればいつ来ていつ帰っても大丈夫です。
もちろん予約はいりません！

現在は学童運営やテレワーク事業など、さまざまな分野へと活動を広げていますが、ただ私たちの原点
いろんなお母さんと繋がりたい！情報を共有したい！

という思いは変わりません。そこで考えたのが…

「定期的にsukasuka-ippoの事務所を開放して自由なおしゃべりの場にしよう！」ということ。



『sukasuka-kids』の理念

『sukasuka-kids』が目指すのはインクルーシブな学童であるということ。

sukasuka-kidsは、ひとりひとりが自分に合った支援や配慮を受けながら、のびのびと生活できる環境づくりを目指します。

こどもは自ら学ぶ力をもっています。それは障害のある子もない子も同じです。共に過ごすことで育ちあい、学び合っていける環境をつくっていききたい。

それは小さな積み重ねかもしれませんが、障害への理解へ繋がっていくと思っています。

障害のある子もない子と共に生きる インクルーシブ学童



sukasuka-kids

2018.04 NEW OPEN

すかすかきっず

インクルーシブな学童、それは…

インクルーシブ教育とは、障害のある子もない子と同じ場所で共に学び、共に育つことを目指す教育です。それは学童も同じ。
sukasuka-kidsは、ひとりひとりが自分に合った支援や配慮を受けながら、のびのびと生活できる環境づくりを目指します。

sukasuka-kidsってこんなところ！

子どもの心と行動を見守る

障害のある子とない子が一緒に過ごす空間で、子どもたちは何を思い、どう行動するのでしょうか。正解をつくらず、良いことも苦手なこともみんなで考え、みんなで工夫して、みんながのびのび楽しめる場所にしていきます。

地域交流を大切に

近隣店舗でお買い物体験をするなど、久里浜商店街内という立地を生かして、地域の方々と積極的に交流します。

体験を楽しむ

お昼ごはんやおやつと一緒に作るイベントなどを不定期で実施し、日常的に子どもたちが色々なことに挑戦できる機会をつくります。

親子で学ぶ

年に数回は外出イベントを実施。横須賀の福祉について一緒に学べる親子イベントを企画します。

この一歩を次の一歩へ！

障害がある子もない子も、共に地域で生きるための一歩を積み重ねていける場所を目指します！

sukasuka-kids 基本情報

定員 22名

時間 平日 11:00-18:00 (延長19:00まで)
土曜日 8:00-18:00 (延長19:00まで)

※学校の無い平日は8:00-18:00

※学校行事等の振替休日もご相談ください。

所在地 横須賀市久里浜4-14-6

久里浜商店街内 ※2018.02施工着手予定

MAP



お気軽に
お問い合わせください！

連絡先 一般社団法人 sukasuka-ippo 代表理事 五本木 愛

☎080-5484-8186

✉ sukasukaippo@yahoo.co.jp

『sukasuka-kids』の様子

こども



遊び



おやつ



地域



お迎え



ケア



一般社
suka

『sukasuka-nursery』とは

障害の有無にかかわらず、お子さんを一時預りできる託児所です。

現在横須賀市では、未就学児の一時預かりの場所が不足しており、お仕事以外でもちょっと預けたいという時に頼れるところがありません。

障害のある子どもとなれば尚更、安心して預けられる場所を探すのはとても難しい…。ゆっくり買い物をしたい、お友達とランチをしたい、きょうだい児の授業参観をちゃんと観てあげたい・・・そんな時にちょっと預かってくれる場所を作りたいという思いから、『sukasuka-nursery』は生まれました。

一時預かり 定期利用 障害のある子もいない子も

2019年7月、新しくOPENしました。

インクルーシブ託児
sukasuka nursery
すかすかなーさりー

京急久里浜駅すぐの
久里浜商店街の中にあります

障害の有無にかかわらず、
お子さんを一時預りできる託児所です。

現在横須賀市では、未就学児の一時預かりの場所が不足しており、お仕事以外でもちょっと預けたいという時に頼れるところが足りません。 障害のある子どもとなれば尚更、安心して預けられる場所を探すのはとても難しい…。 ゆっくり買い物をしたい、お友達とランチをしたい、きょうだい児の授業参観をちゃんと観てあげたい…。 そんな時にちょっと預かってくれる場所を作りたいという思いから、『sukasuka-nursery』は生まれました。

また、既存の事業である『よこすかテレワーク』が横須賀市のひとり親家庭の働き方の1つとして2019年4月より委託を受けたこともあり、小さいお子さんをお持ちの親御さんでも安心してお仕事をしてもらえるよう、テレワーク勤務中は『sukasuka-nursery』でお子さまをお預かりいたします。

お気軽にお問い合わせください

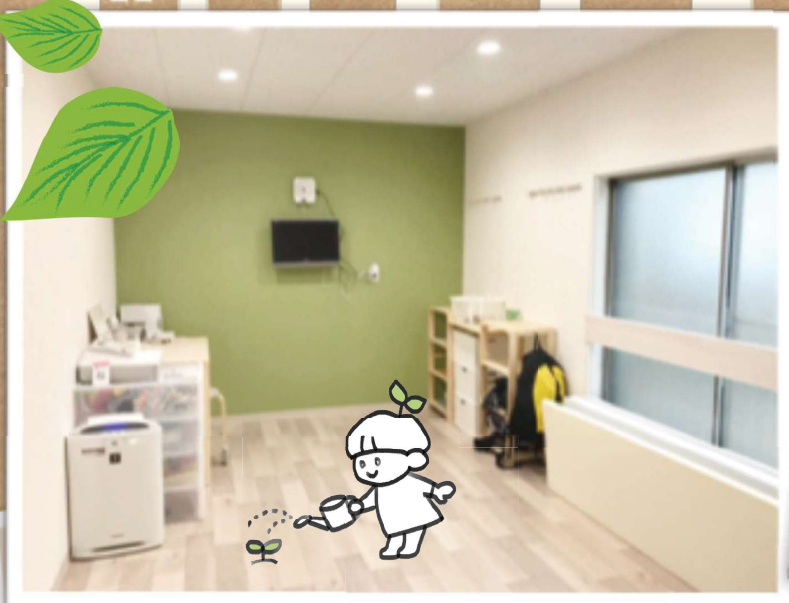
すかすかなーさりー
sukasuka nursery
インクルーシブ託児

TEL.046-876-6451
Mail: sukasukanursery@yahoo.co.jp
横須賀市久里浜4-15-2(2階) 久里浜商店街内
保育時間 9時～17時 月～土曜 (日曜祝日及び年末年始を除く)
対象年齢 生後6ヶ月～就学前

いっしょに
あそぼう

運営：一般社団法人sukasuka-ippo

『sukasuka-nursery』の様子



商店街で地域に根ざした保育を



『sukasuka-nursery』は久里浜商店街を中心としたお散歩が日課。

商店街を歩く方々から手を振ってもらったり、お店を覗いて「おはよう」と挨拶をして地域とのふれあいを大事にしています。

お茶やさんに金魚を見に行ったり、八百屋さんの果物野菜の名前を覚えたり、商店街の皆様には「子どもの声は元気が出るねー！」と暖かく見守ってもらってます。

子育て世帯が商店街で地域の皆様と触れ合うことで地域活性化につながるとともに、子どもたちにとっても良い刺激を受けています。



HAIR SALON『SARAH』

『SARAH』は、障害もある子もない子も安心して利用できる美容室を目指しています。障害のあるお子さんのヘアーカット。他のお客さんに迷惑をかけるかも・・・と思うと、なかなか一歩を踏み出せないというご家庭が大半です。そこで『SARAH』では毎週火曜を障害児受け入れ日とし、安心してご来店いただけるようにしています。





**今後、地域で障害のある子もない子も共に育ちあえる場所
を作っていくために私たちが描いていくことは・・・**



一般社団法人
sukasuka

すかすか いっぽ
ippo